

シブヤフォントが生まれた渋谷から
全国にひろげるソーシャルプロジェクト



GOTOUCHI
FONT

イベント

12月3日[土]

13:00~14:30
福祉とデザインによる地域づくり

15:00~17:30
全国ご当地フォント発表会

12月4日[日]

11:00~12:30
シブヤフォントで対話型アート鑑賞

13:00~14:30
フォントおじさんのフォントの話

15:00~17:30
障がいのある人のアートとSDGs
～全国の企業のチャレンジ～

展示

2022年12月1日[木]~5日[月] 11:00~20:00 *最終日のみ17:00終了

「ご当地フォント」をはじめとする障がいのある人のアートのさまざまな可能性を、
具体的な例を展示しながらご紹介します。またユニークなフォントづくりが体験できるイベントも！



渋谷発・日本初「ご当地フォント展」

場所：渋谷ヒカリエ8F「8/」COURT, CUBE 1,2,3

参加費：無料

協賛：フォントワークス株式会社/リベラル株式会社/株式会社トラストウォーク/東京工芸大学/大和ハウス工業株式会社/Rethink PROJECT/株式会社 木の家専門店 谷口工務店

後援：一般財団法人渋谷区観光協会

協力：アル・ブリュット インフォメーション&サポートセンター/アフラック生命保険株式会社/アフラック・ハートフル・サービス株式会社/株式会社インテリジェント ウェイブ/株式会社内田洋行/
エイブルアート・カンパニー/おおいた障がい者芸術文化支援センター/おおきな木/東京工業大学リーダーシップ教育院/コクヨ株式会社/一般社団法人デザイナーズ カンパニー ュースー/富山
県障害者芸術活動支援センター ぱーと◎とやま/株式会社パソナハートフル/NPO法人コミュニティリーダー ひゅーるぽん/広島県アートサポートセンター/社会福祉法人 溪明会 多機能型事業所
花椿かがやき/プリストル・マイヤーズ スカイプ株式会社/株式会社フクフクプラス/社会福祉法人ひらいルミナル/株式会社 naNka/株式会社コント/社会福祉法人やまびこ福祉会 創作ヴィレッジごりり村

助成：公益財団法人日本財團 主催：一般社団法人シブヤフォント



渋谷発・全国初 ご当地フォント 展

2022.12.01[THU]~05[MON]

渋谷ヒカリエ 8F「8/」COURT, CUBE 1,2,3



Supported by
日本財團
THE NIPPON FOUNDATION



新作ご当地フォント・パターンの発表会とD&Iアートの祭典

渋谷発、日本初の障がいのある人・デザイナー・障がい者支援事業所による共創アートワーク(フォント・パターン)を日本中・世界中に届けるソーシャルプロジェクト「ご当地フォント」。本イベントは、全国から生まれた新たな「ご当地フォント」を発表とともに、産官学福がどのように連携すれば障がいのある人のアートワークをより広く活用できるのか、そして、どのように企業価値の向上に結びつけていけばいいのかについて対話を行います。単なる社会貢献にとどまらない多彩なソーシャルインパクトを感じてください。

12.3 [SAT] 15:00～17:30 渋谷ヒカリエ 8F「8/」COURT
全国5つの拠点からご当地フォントが初お目見え！ 渋谷ヒカリエ 8F「8/」COURT

全国ご当地フォント発表会



エドフォント
江戸川区独自の草の根ネットワークで
地域共生社会づくりに一石を投じたい
エドてらす(東京都江戸川区)



とやまふおんと
鮮度や素材を生かした柔らかさは
自然豊かな土地からのアプローチ
花椿かがやき(富山県南砺市)



SHIGA ~自然と自由に手の力で~
障がいや福祉のイメージを変えたい!
個々の感性や可能性をヴィジュアルに表現
創作ヴィレッジこりり村(滋賀県蒲生郡竜王町)



ピースフォント
人や社会と繋がって自分らしく
豊かに生きるために
コミュニティリーダーひゅーるぽん(広島県広島市)



ゆけむりふおんと
温泉地にたなびく湯けむりのように
おおらかに、のびやかに
デザイナーズカンパニーユーチー(大分県別府市)

ホスト役はシブヤフォント

2016年、渋谷区事業として障がいのある人とデザインを学ぶ学生との共創で生まれた「シブヤフォント」。フォントやパターンには、誰にでも使いやすいという特性があり、データ利用料の一部は福祉還元されるという社会的な意義もあいまって、50社以上の企業に採用されています。さらに、数多くのデザインアワードを受賞するなど社会に大きなインパクトを与えました。シブヤフォントの理念をさらに日本中に広げるために運営しているのが「ご当地フォント」プロジェクトです。



ライラ・カセム
一般社団法人シブヤフォント
アートディレクター



福島治
東京工芸大学
教授



SHIBUYA
FONT



磯村歩
一般社団法人シブヤフォント 共同代表
株式会社フクフクプラス 共同代表

セッション/イベント 障がいのある人のアートや福祉、官民共創に従事するキーパーソンが登場！

福祉とデザインによる 地域づくり

12.3 [SAT] 13:00～14:30
渋谷ヒカリエ 8F「8/」COURT



地域の活性化や福祉還元、D&I推進など社会の課題解決への大きな力となる「ご当地フォント」。障がいのある人たちから生まれたアートは、未来をどう変えるのか？さまざまな地域の取り組みを取材する雑誌編集者の指出一正氏と、官民共創プロジェクトを推進する伊藤大貴氏。福祉とデザインによる地域づくりに深い関心を寄せるキーパーソンが、シブヤフォント共同代表の磯村歩氏とともに大いに語り合い、自熱した議論を展開します。



指出一正
SDGsマガジン
「ソトコト」編集長



伊藤大貴
株式会社ソーシャル・
エックス代表取締役

シブヤフォントで 対話型アート鑑賞

12.4 [SUN] 11:00～12:30
渋谷ヒカリエ 8F「8/」COURT



アートをみんなで囲み「観る・考える・話す・聞く」を繰り返すことで、「脳が脱皮する感覚」が味わえる対話型アート鑑賞。アートについて何も知らないても、誰でも気軽にできる対話型アート鑑賞会をシブヤフォントをテーマに実施します。アートによって刺激を受け、全身の感覚が開いていく瞬間を、ぜひ体感してみてください。



展示「ご当地フォント」をはじめとする障がいのある人のアートのさまざまな可能性をご紹介します。
2022年12月1日[木]～5日[月] 11:00～20:00 渋谷ヒカリエ「8/」CUBE *最終日のみ17:00終了

地域の独自の発想で生まれた 全国5拠点のご当地フォント展

大分、広島、富山、滋賀、東京。5拠点それぞれの地域の個性豊かなフォント・パターンが初お目見え。ここから旅立ったフォント・パターンがどのように広がっていくか、一緒に考えてみませんか？



全国の企業がチャレンジ！ 障がいのある人のアート活用事例展

障がいのある人が描いたアートは、鑑賞して楽しむのはもちろんのこと、さまざまな企業活動に利用され、イノベーションの源に。アートをきっかけに企業が、それを取り巻く社会が変わっていくヒントがここにあるかも？



フォントおじさんの フォントの話

12.4 [SUN] 13:00～14:30
渋谷ヒカリエ 8F「8/」COURT



フォントは、単なる文字ではありません。選び方によっては、感情や想いを言葉以上に表現できるかも!? そんなフォントの楽しさ、クリエイティビティを、「フォントおじさん」と、フォントエヴァンジェリスト・関口浩之氏が語ります。看板職人の手書き文字に惹きつけられた少年時代を経て、現在は「Webフォント」文化を広めるために活躍するフォントおじさんは、ご当地フォントにどんな魅力を感じているのでしょうか？



関口浩之
フォント
エヴァンジェリスト

障がいのある人のアートとSDGs ～全国の企業のチャレンジ～

12.4 [SUN] 15:00～17:00
渋谷ヒカリエ 8F「8/」COURT



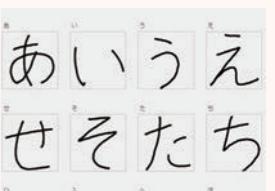
障がいのある人が描いたアートを展示するだけではなく、事業に積極的に取り入れている企業は全国に多数。その事例を全国の企業とオンラインで繋げて紹介しながら、エイブルアート・カンパニーの大井卓也氏と共に見ていきましょう。企業のチャレンジは、SDGsにどのような貢献をするのか。障がいのある人のアートを仕事にする環境作りに従事する大井氏が語ります。



大井卓也
一般財団法人たんぽぽの家/エイブルアート・カンパニー
関西事務局

自分で作る手書き文字で 自分だけのオリジナルを作ろう！

手書きした文字をAIがフォントに変える!? そんな驚きのシステム「AI JIMOJI」のほか、フォントと3D技術の融合でフォントの視認性をWeb上で確認できる「フォントシミュレーター」など。フォントのリーディングカンパニーの最新技術が体験できます。



ジカツデザイン[アートパラ深川]

地域に根ざし、求められるデザインを生み出して自ら仕事を作り出すグラフィックデザイナーが全国各地に誕生しています。江戸時代からの神社仏閣が残る東京の下町・深川では、障がいのあるアーティストによる芸術祭を開催。その賑わいをご紹介します。

